

# 社会福祉法人ともしび福祉会行動計画



【計 画 期 間】

平成31年4月1日～令和3年3月31日

## 1. 目的

社会福祉法人ともしび福祉会に勤務する職員（以下「職員」という。）が仕事と子育てを両立させることができ、働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにする。また、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

## 2. 計画期間

平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間

## 3. 取組内容

### 【雇用環境の整備に関する事項】

目標1：計画期間内に、育児休業を取得しやすい環境の整備

- ・ 男性職員が育児休業を取得できる環境の整備をする。
- ・ 女性職員の取得率を90%以上にすること。

### <対策>

- ・ 育児休業等に関する資料を配布し、制度の周知を図る。
- ・ 育児休業等の取得推進について周知徹底を図る。
- ・ 育児休業等の取得手続や社会保険による出産費用給付等の支援について説明を行う。
  - ① 出産育児一時金及び出産手当金
  - ② 育児休業給付金（基本給付金、職場復帰給付金）

目標2：短時間勤務及び始業・終業時刻繰上げ又は繰下げを取得しやすい環境の整備

### <対策>

- ・ 短時間勤務制度及び始業・終業時刻を繰上げ又は繰下げる制度について周知徹底を図る。

【継続就業・職場風土に関する事項】

目標3：結婚、妊娠、出産、育児および介護等の事由により、職員が退職することなく両立して就労できる環境を整えるため、研修を年一回実施する。

<対策>

- ・ 職場と家庭の両立において男女が共に貢献できる職場風土づくりを図る。
- ・ 男性労働者の育児参画の促進を図る。